



ユーザーガイド

© 2015 HP Development Company, L.P.

Microsoft および Windows は、Microsoft グループ 企業の
米国の登録商標です。

ここに記載された情報は予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。ここで記載されていない内容が追加保証を構成することはありません。HP は、本書中の技術的あるいは校正上の誤りまたは省略に対して責任を負いません。


本書には、著作権によって保護されている所有者情報が含まれています。本書のいかなる部分も、HP Company の書面による事前の同意なしに、複写、複製、または他の言語に翻訳することはできません。


初版(2016 年 3 月)


文書部品番号 : 847511-291

本ガイドについて

このガイドでは、モニター機能、モニターのセットアップ、ソフトウェアおよび技術仕様を使用に関する情報を提供しています。

 **警告!** この様式が設定された指示に従わない場合、人体の傷害や生命の損失につながる可能性があることを示します。

 **注意:** この様式が設定された指示に従わない場合、機器の損傷または情報の喪失につながる可能性があることを示します。

 **メモ:** この様式が設定されたテキストは、重要な補足情報を提供します。

目次

本ガイドについて

1. 製品の特徴

2. 安全および保守に関するガイドライン

重要な安全情報	2
安全に関する注意事項	2
保守に関するガイドライン	3
モニターの清掃	3

3. モニターのセットアップ

モニターの開梱	4
モニターの設置	4
モニターケーブルの接続	7
高帯域幅デジタルコンテンツ保護 (HDCP)	7
電源ケーブルの接続	8
チルトの調整	9

4. モニターの操作

インターネットからのモニタードライバのダウンロード	10
前面パネルのコントロール	11
オンスクリーンディスプレイ (OSD) の使用	12
機能ボタンの割り当て	13
自動スリープモードの使用	14
ビデオ入力コネクタの選択	15
モニター状況の識別	15
画面品質の調整 (VGA のみ)	16
省電力機能	16

A. トラブルシューティング

一般的な問題の解決	17
HP.com からサポートを取得します	18
テクニカルサポートに電話するための準備	18
定格ラベルの場所	18

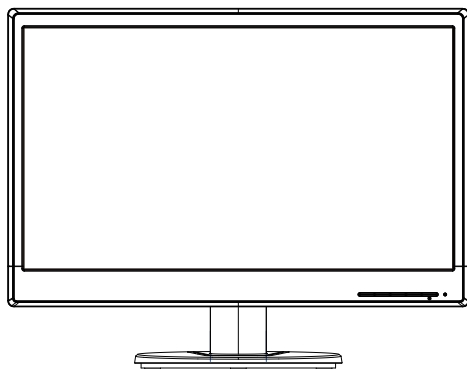
B. 技術仕様

18.5 インチ / 47 cm モデル	19
19.5 インチ / 49.4 cm モデル	20
20.7 インチ / 52.6 cm および 21.5 インチ / 54.6 cm モデル	21
プリセットビデオモード	22
LCD モニターの品質とピクセルに関する方針	24

1. 製品の特徴

HP LCD(液晶ディスプレイ)モニターは、以下の機能を備えたアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)スクリーンを搭載しています。

- 大対角表示
- 最大グラフィックス解像度：
1366 x 768 @ 60Hz(18.5 インチ)
1440 x 900 @ 60Hz(19.5 インチ)
1920 x 1080 @ 60Hz(20.7 インチ、21.5 インチ)
低解像度の場合、全画面をサポートします
- VGA アナログ 信号
- DVI デジタル 信号(モデルの 選択)
- 座った状態または立った状態、あるいは、モニターの片方の側から反対側に移動しながらでも楽に視聴できます
- チルト 調整
- 取り外し可能なベース
- 内蔵ステレオスピーカー
- セキュリティケーブルをロックするためのセキュリティロック・スロット(セキュリティケーブルは別売です)
- ご利用のコンピューターシステムによりサポートされている場合、Plug and Play(プラグ & プレイ) 機能
- 簡単なセットアップおよびスクリーン最適化を提供する複数言語でのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整
- エネルギー消費量を低減する節電モード
- DVI 入力の HDCP(高帯域幅デジタルコンテンツ保護)



📄 メモ : 安全および認可機関に関する情報については、ドキュメントキットで提供される *Notices* 製品ノートをご参考ください。ご利用の製品のユーザーガイドの更新を検索するには、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、国を選択してください。ドライバおよびダウンロードを選択し、画面の指示に従ってください。

2. 安全および保守に関するガイドライン

重要な安全情報

電源コードはモニターに含まれています。別なコードを使用する場合は、本モニターに適切な電源および接続のみを使用してください。モニターと併用する正規の電源コードに関する情報は、ご利用のメディアディスク（付属している場合）、または、ご利用のドキュメントキットの製品ノートをご参照ください。

△ 警告！感電または機器の損傷を防ぐため：

- 電源コードのアース機能は無効にしないでください。アース付きプラグは、安全上重要な機能です。
- 常時簡単にアクセスできるアース付きコンセントに電源コードを差し込みます。
- コンセントから電源コードを抜き、製品から電源を切断します。

安全のため、電源コードまたは電源ケーブルの上には物を置かないでください。誤って踏んだり、つまずいたりしないように配線してください。電源コードまたは電源ケーブルを引っ張らないでください。コンセントから抜くときは、プラグ部分をおさえて抜いてください。

重傷のリスクを減らすため、安全性と快適性ガイドにしっかりと目を通してください。コンピューターユーザーに対し、適切なワークステーション、セットアップ、姿勢、および健康と作業習慣について説明し、電気的および機械的な安全情報を提供します。このガイドは、<http://www.hp.com/ergo>にあります。

△ 注意：モニターおよびコンピューターの保護する場合は、電源ストリップまたは無停電電源装置 (UPS) などのサージ保護装置の何らかの形式にコンピューターおよびその周辺装置（例えば、モニター、プリンター、スキャナーなど）のすべての電源コードを接続します。すべての電源ストリップがサージ保護を提供するわけではありません。この機能を備えている電源ストリップは、特別にラベル付けされていなければなりません。サージ保護機能に障害が発生した場合に機器を交換できるように、損傷交換ポリシーを提供する電源ストリップを使用してください。

ご利用の HP LCD モニターのサポート用に設計された適切かつ正しいサイズの備品を使用してください。

△ 警告：ドレッサー、ブックケース、棚、机、スピーカー、チェストまたはカートへの LCD モニター取り付けが不適切だと、倒れて怪我をする恐れがあります。LCD モニターに接続するすべての電源コードおよび電源コードが引っ張られたり、引っかかったり、または、つまずいたりしないように注意をして配線してください。

安全に関する注意事項

- モニターのラベル / 背面プレートに示されるように、本モニターと互換性のある電源および接続のみを使用してください。
- コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの定格電流を超えないことを確認してください。また、電源コードに接続する機器の定格電流の合計が電源コードの定格を超えていないことを確認してください。各デバイスのアンペア定格（アンペアまたは A）を決定するためには、電源ラベルを確認してください。

- モニターは届きやすい場所にある電源コンセント付近に設置してください。しっかりとプラグを押さえてコンセントから引っ張り、モニターを外します。コードを引っ張ってモニターから取り外さないでください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードの上を歩かないでください。

保守に関するガイドライン

パフォーマンスを向上させ、モニターの寿命を拡張するには：

- モニターのキャビネットを開けたり、当製品を自分で修理したりしないでください。取扱説明書に記載されているコントロールのみを調整します。モニターが正常に動作しない場合、または、落としたり破損したりしてしまった場合には、HP 販売特約店、販売店、またはサービス プロバイダまでお問い合わせください。
- モニターのラベル / 背面プレートの表示通り、本モニターに適切な電源および接続のみを使用してください。
- コンセントに接続する機器の定格電流の合計がコンセントの定格電流を超えないことを確認してください。また、電源コードに接続する機器の定格電流の合計が電源コードの定格を超えないことを確認してください。各デバイスのアンペア定格 (アンペアまたは A) を決定するためには、電源ラベルを確認してください。
- モニターは届きやすい場所にある電源コンセント付近に設置してください。しっかりとプラグを押さえてコンセントから引っ張り、モニターを外します。コードを引っ張ってモニターから取り外さないでください。
- 使用しないときは、モニターの電源をオフに切り替えてください。スクリーンセーバー・プログラムを選択し、非使用時にはモニターをオフにすることで、モニターの寿命を伸ばすことができます。
- キャビネットのスロットおよび開口部は換気のために設けられています。これらの開口部を塞いだり、覆ったりしないでください。キャビネットのスロットまたはその他の開口部には、絶対にものを差し込まないでください。
- モニターを落としたり、不安定な面の上に置いたりしないようにしてください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードの上を歩かないでください。
- 過剰な日光や熱または湿気のない、換気の良い場所にモニターを設置してください。
- モニター台を取り外すときは、傷つけたり、汚したり、破損したりしないよう、柔らかい部分にモニター面が接するよう置いてください。

モニターの清掃

1. モニターおよびコンピューターの電源を切ります。
2. 壁コンセントまたは電源ブリックからモニターのプラグを抜いてください。
3. 水で湿らせた清潔な布でモニターのプラスチック部分を清掃してください。
4. 電気防止スクリーンクリーナーでモニター画面を清掃してください。

△ 注意：モニターまたは画面の清掃にベンジン、シンナー、アンモニアなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。これらの化学物質により、キャビネット表面および画面が損傷することがあります。

3. モニターのセットアップ

モニターの開梱

1. モニターを開梱します。すべての内容項目が含まれていることを確認します。梱包箱は保管しておいてください。
2. コンピュータおよび接続されているその他の装置の電源を切ります。
3. モニターを組み立てるため、フラットな場所を整えます。設置の準備をする際には、モニターの画面を下に配置するため、平らで柔らかい、安全な領域を用意しておく必要があります。

モニターの設置

モニターはデスクトップ上、または、壁掛けで設置することができます。ご利用のコンピューター付近の便利な風通しの良い場所にモニターを配置します。モニターを設置完了後、モニターケーブルを接続します。

デスクトップ使用のためのモニター準備

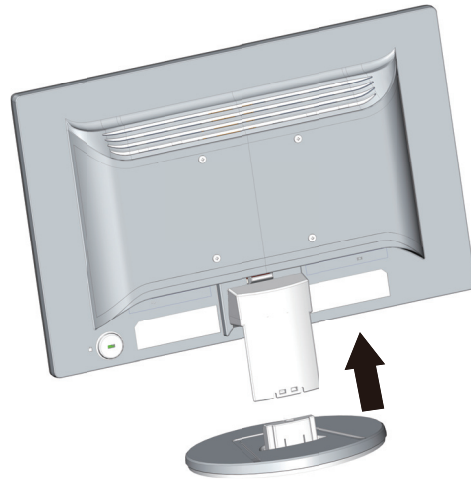
1. 平らな、柔らかい、保護されたテーブルの上、または、エッジを張り出した支柱と机上面にモニター画面を下向きにセットします。

△ 注意：画面は損傷しやすくなっています。LCD画面に触れたり、圧力をかけたりしないでください。損傷の原因になります。

2. 所定の位置にロックされるまで、カラムをモニターサポートカラムに押し込みます。



3. 所定の位置にロックされるまで、ベースをコラムに押し込みます。



4. 直立位置にモニターを持ち上げ、平らで安定した面に置きます。



モニター壁掛けの準備

1. 壁掛け金具の安定性を確認してください。


△ 警告！怪我または機器の損傷のリスクを減少させるために、モニター取り付けの前に、壁掛け金具が適切に設置されており、固定されていることを確認してください。付属の説明書を参照し、壁掛け金具がモニターをサポート可能であることを確認してください。


2. モニターから電源ケーブルおよびその他のケーブルを外します。
3. 平らな、保護された表面にモニターを下に向けて置きます。

4. ベースを取り外し、モニターの下からそれをスライドさせます。



5. 4つのネジ穴がモニターの背面パネルに露出しています。これらの穴は、モニターの背面にスイングアームまたはその他の取付金具を取り付けるためのネジ用です。
6. モニターが安全に接続されていることを確認するため、取付金具付属の指示に従ってください。パネルの背面にある4つのネジ穴は、フラットパネルモニター取り付けのVESA規格に準拠しています。
7. スイングアームまたはその他の取付金具を取り付けます。

 **メモ:** この装置は、ULまたはCSAリストに掲載された壁マウントブラケットによりサポートされることを意図しています。

 **注意:** このモニターは、VESA準拠の100 mm間隔の取り付け穴をサポートします。モニターにサードパーティ製マウントソリューションを取り付けるには、4 mm、0.7ピッチで10 mmの長さのネジ4本が必要です。モニターに損傷を与える可能性があるため、より長いネジを使用してはいけません。製造元の固定器具がVESA基準に準拠していること、および、モニターの表示パネルの質量を支えられる仕様になっていることを確認することは重要です。最高のパフォーマンスを得るためには、モニターに付属の電源コードおよびビデオケーブルを使用することが重要です。

モニターケーブルの接続

VGA(アナログ)ケーブルまたは DVI-D(デジタル)ケーブルの接続

VGAビデオケーブルまたは DVI-Dケーブルを使って、モニターをコンピュータに接続します。DVIを使用するには、DVI 準拠のグラフィックスカードが搭載されていなければなりません。コネクタはモニターの背面に配置されています。必ずコンピュータおよびモニターの電源を切り、プラグを抜いてください。

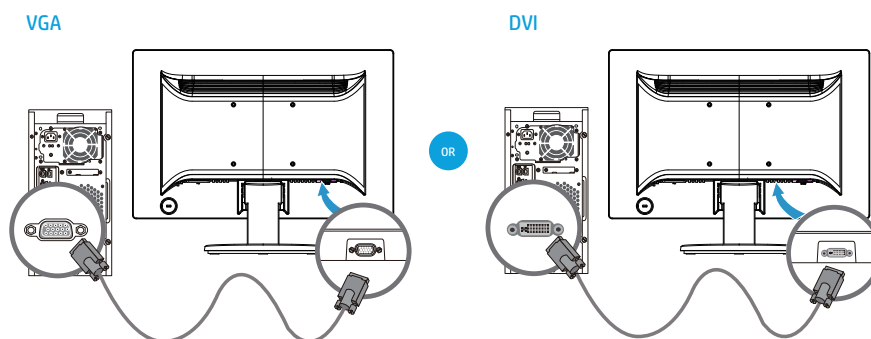
1. VGAケーブルを接続するには：

モニターの背面に VGAビデオケーブルの一方の端を接続し、コンピュータ上の VGAビデオコネクタにもう一方の端を接続します。

2. DVI-Dケーブルを接続するには(モデルの選択)：

モニターの背面に DVI-Dビデオケーブルの一方の端を接続し、コンピュータ上の DVI-Dビデオコネクタにもう一方の端を接続します。ご利用のコンピュータに DVI 準拠のグラフィックスカードが設置されている場合に限り、このケーブルを使用することができます。モニターの DVI-Dコネクタとケーブルが含まれています。

☞ メモ：接続位置は異なる可能性があります。



☞ メモ：VGAまたは DVI 信号を使用する場合は、VGAまたは DVI 信号はオーディオデータではなく、ビデオデータのみを変換するので、別途オーディオを接続する必要があります。

高帯域幅デジタルコンテンツ保護 (HDCP)

モニターが HDCP をサポートしていれば、高精細コンテンツを受信することができます。高精細コンテンツは、ブルーレイ ディスクデバイス、HDTV エア、またはケーブル放送などの多くのソースで利用可能です。HDCP 対応のモニターを用意していない場合には、高精細保護されたコンテンツを再生する際、空白画面または低解像度画像が表示されます。保護されたコンテンツを表示するためには、ご利用のコンピュータのグラフィックスカードとモニターの両方が、HDCP をサポートしていなければなりません。

電源ケーブルの接続

1. すべての電気および電力警告に従ってください

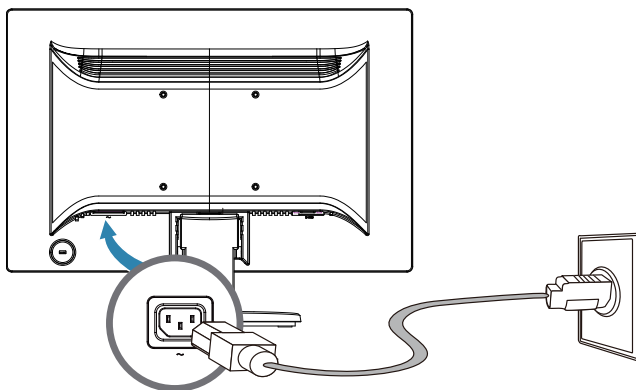
⚠ 警告！感電または機器の損傷を防止するために：電源コードのアースプラグを無効にしないでください。アース付きプラグは、安全上重要な機能です。

アース付きコンセントに電源コードを差し込みます。

電源コードを差し込むアース付きコンセントにオペレータが容易にアクセス可能であり、可能な限り機器に近い位置にあることを確認してください。電源コードは、踏まれたり、コード上部または対に置かれたアイテムに挟まれたりすることのないように配線してください。

電源コードまたは電源ケーブルの上に物を置かないでください。誤って踏んだり、つまずいたりしないように配線してください。電源コードまたは電源ケーブルを引っ張らないでください。

追加情報については、「技術仕様」(付録 B)を参照してください。



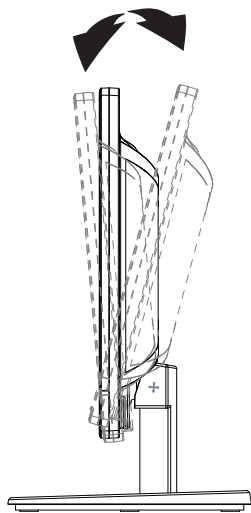
2. 電源ケーブルの一方の端をモニターにアース付きコンセントに他方の端を接続します。

⚠ 警告！正しく接地されたコンセントが使用できない場合、感電による怪我を防ぐために、次のいずれかを実行する必要があります：(1) 適切なアースを提供するコンセントアダプタを使用すること。(2) 適切に接地されたコンセントが設置されていること。

チルトの調整

最適に表示するため、以下に示すようにお好みに画面の傾きを調整します：

1. 傾きを変える際は、モニターの前面に対面し、モニターが倒れないようベースを保持します。
2. 画面に触れずに、モニターの上端を自分自身に向けて移動する、または、自分自身から離して移動することによって傾きを調整します。



4. モニターの操作

☞ メモ：デジタル署名されたモニタードライバ（INFまたはICMファイル）をインストールする必要がある可能性があります。ドライバを更新する必要があると判断した場合は、インターネットからモニタードライバのINFファイルおよびICMファイルをインストールすることができます。

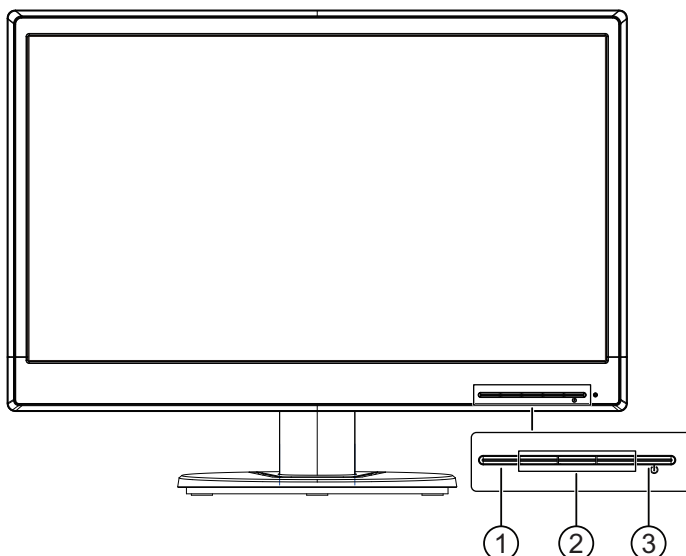
インターネットからのモニタードライバのダウンロード

HP サポートサイトからドライバーとソフトウェアファイルの最新バージョンをダウンロードするには：

1. 以下を参照してください：<http://www.hp.com/support>。
2. **Drivers & Downloads**（ドライバおよびダウンロード）を選択し、製品検索フィールドにモニターモデルを入力して、実行をクリックします。
3. 必要に応じて、リストからモニターを選択します。
4. ご利用のオペレーティングシステムを選択し、**Next**（次へ）をクリックします。
5. **Driver - Display/Monitor**（ドライバ - ディスプレイ / モニター）をクリックして、ドライバのリストを開きます。
6. ドライバをクリックします。
7. **System Requirements**（システム要件）タブをクリックし、ご利用のシステムが、プログラムの最小要件を満たしていることを確認します。
8. ダウンロードをクリックして、画面上指示に従い、ソフトウェアをダウンロードします。

前面パネルのコントロール

モニターのボタンは前面パネルの下部にあります



番号	アイコン	説明
1	メニューボタン	OSDメニューを開き、閉じます。 メモ：メニューボタンおよび機能ボタンを有効にするには、ボタンラベルが画面に表示されるようにいずれかのボタンを押してください。
2	機能ボタン	OSDメニューが開いている間に、これらのボタンを使って、有効なボタンの隣のインジケータに基づいて、OSDメニューを通してナビゲートします。 メモ：最も良く使用する操作を素早く選択するために、OSDメニューで機能ボタンを設定することができます。
3	電源ボタン	モニターをオンまたはオフに切り替えます。

オンスクリーンディスプレイ (OSD) の使用

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを使って、好みに基づいて、モニター画面を調整します。モニターのフロントベゼル上のボタンを使って、OSD メニューにアクセスし、調整することができます。

OSD メニューにアクセスし、調整を行うには、次の手順を実行します。

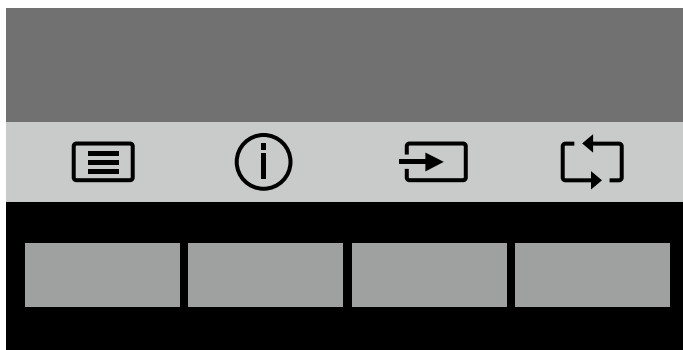
1. モニターがオンになっていない場合は、電源ボタンを押し、モニターをオンに切り替えてください。
2. OSD メニューにアクセスするには、フロントベゼルの 4 つの機能ボタンのいずれかを押して、ボタンを有効にし、メニューボタンを押して、OSD を開きます。
3. 3 つの機能ボタンを使って、メニュー選択を移動、選択、調整します。ボタンラベルは、有効なメニューまたはサブメニューに応じて変化します。

次の表は、OSD メニューのメニュー選択を示しています。

メインメニュー	説明
Brightness(明るさ)	画面の明るさレベルを調整します。
Contrast (コントラスト)	画面のコントラストを調整します。
Color Control (色制御)	選択して、画面の色を調整します。
Input Control (入力制御)	ビデオ入力信号を選択します。
Image Control (画像制御)	画面の画像を調整します。
Power Control (電源制御)	電源設定を調整します。
Menu Control (メニュー制御)	オンスクリーンディスプレイ (OSD) および機能ボタン制御を調整します。
Management(管理)	DDC/CI サポートを有効/無効にし、すべての OSD メニュー設定を工場出荷時設定に戻します。
Language(言語)	OSD メニューを表示する言語を選択します。工場出荷時のデフォルトは英語です。
Information(情報)	モニターに関する重要な情報を表示します。
Exit(終了)	OSD メニュー画面を終了します。

機能ボタンの割り当て

フロントベゼルの4つ機能ボタンのいずれかのボタンを押すと、ボタンが有効化され、ボタン上にアイコンが表示されます。工場出荷時のデフォルトのボタンのアイコンと機能を以下に示します。




ボタン	機能
メニュー	OSD(オンスクリーンディスプレイ)メニューを開きます。
情報 (機能ボタン 1 - 割り当て可能)	情報メニューを開きます。
次の有効な入力 (機能ボタン 2 - 割り当て可能)	次の有効な入力にモニターの入力ソースを切り替えます。
復帰 (機能ボタン 3 - 割り当て可能)	前のメニューレベルに戻ります。

ボタンが有効化されたときに直ぐに良く使用するメニュー項目にアクセスできるように、機能ボタンをデフォルト値からの変更することができます。

機能ボタンを割り当てるには：

1. フロントベゼルの4つのボタンのいずれかを押し、ボタンを有効化し、メニューボタンを押して、OSDを開きます。
2. OSDメニューで、Menu Control(メニュー制御) > Assign(ボタン)の割り当てを選択し、割り当てるボタンに利用可能なオプションのいずれかを選択します。

 **メモ**：3つの機能ボタンのみを割り当てることができます。メニューボタンまたは電源ボタンを再割り当てることはできません。

自動スリープモードの使用

モニターは、自動スリープモードと呼ばれる（オンスクリーンディスプレイ）メニューをサポートしており、モニターの省電力状態を有効または無効にすることができます。自動スリープモードが有効である場合（デフォルトは有効）、ホスト PC 信号が低電力モードである時（水平または垂直同期信号のいずれかがない時）、モニターは省電力状態に移行します。

この省電力状態（スリープモード）に移行すると、モニターには何も表示されなくなり、バックライトがオフになり、電源 LED インジケータがオレンジ色になります。この省電力状態では、モニターは、0.5 W 未満の電力を使用します。PC がモニターに有効な信号を送信すると（例えば、マウスまたはキーボードが有効になる）、モニターは、スリープモードから復帰します。

OSD で自動スリープモードを無効にすることができます。フロントベゼルの 4 つの機能ボタンのいずれかを押し、ボタンを有効化し、メニューボタンを押して、OSD を開きます。OSD メニューで、Power Control（電源制御）> Auto-Sleep Mode（自動スリープモード）> Off（オフ）を選択します。

ビデオ入力コネクタの選択

入力コネクタは次の通りです：

- VGAコネクタ（アナログ）
- DVI-Dコネクタ（デジタル）（モデルの選択）

モニターは自動的にどの入力があるビデオ信号を有するかを特定し、画像を表示します。

VGAケーブルまたはDVI-Dケーブルあるいはその両方を接続することができます。両方またはすべてのケーブルが取り付けられている場合、デフォルトの入力選択はDVです。入力ソースは、OSDメニューの入力選択オプションを使用して切り替えることができます。

モニター状況の識別

以下のモニター状況を識別する場合には、特別なメッセージがモニター画面に表示されます：

- Monitor Status（モニターステータス）- モニターが電源オンになった時、または、入力ソース信号が変わった時、モニターステータスメッセージが5秒間表示されます。メッセージは、どの入力がある現在の有効な信号であるか、自動入力切替の設定状態（On（オン）またはOff（はオフ））、デフォルトの入力信号、現在のプリセット表示解像度、および、推奨されるプリセット表示解像度を表示します。
- Input Signal Out of Range（入力信号範囲外）- 解像度設定を1366 x 768 @ 60Hz（18.5インチ）、1440 x 900 @ 60Hz（19.5インチ）または1920 x 1080 @ 60Hz（20.7インチ、21.5インチ）に切り替えてください。解像度および/またはリフレッシュレートが、モニターのサポートよりも高く設定されているため、モニターが入力信号をサポートしていないことを示しています。
- No Source Signal（ソース信号なし）- モニターがビデオ入力コネクタでコンピュータからのビデオ信号を受信していないことを示しています。PCまたは入力信号ソースがオフであるかどうか、または、省電力モードであるかどうかを確認してください。
- Auto Adjustment in Progress（自動調整進行中）- 自動調整機能がアクティブであることを示しています。
- Monitor Going to Sleep（モニターがスリープモードに移行中）- 画面表示がスリープモードに移行していることを示しています。
- Check Video Cable（ビデオケーブルの確認）- ビデオケーブルが適切にコンピュータに接続されていないことを示しています。
- OSD Lockout（OSDロックアウト）- フロントパネルのMenuボタンを10秒間長押しすることで、OSDを有効または無効にすることができます。OSDがロックされている場合、警告メッセージ（OSDロックアウト）が10秒間表示されます。
 - OSDがロックされている場合、Menuボタンを10秒間長押しして、OSDをロック解除します。
 - OSDがロック解除されている場合、Menuボタンを10秒間長押しして、OSDをロックします。
- Power Button Lockout（電源ボタンロックアウト）- 電源ボタンがロックされていることを示します。電源ボタンがロックされている場合、警告メッセージ（電源ボタンロックアウト）が表示されます。
 - 電源ボタンがロックされている場合、電源ボタンを10秒間長押しして、電源ボタン機能をロック解除します。

- 電源ボタンがロック解除されている場合、電源ボタンを 10 秒間長押しして、電源ボタン機能をロックします。
- Dynamic Contrast Ratio On(ダイナミックコントラスト比オン)-ダイナミックコントラスト比がオンに切り替えられていることを示しています。これは、ダイナミックコントラスト比が画像制御 OSD メニューでオンに切り替えられている場合に発生します。
- Dynamic Contrast Ratio Off(ダイナミックコントラスト比オフ)-ダイナミックコントラスト比がオフに切り替えられていることを示しています。これは、ダイナミックコントラスト比が画像制御 OSD メニューでオフに切り替えられている場合に発生します。

画面品質の調整(VGA のみ)

自動調整機能は、新しいビデオモードが表示されるたびに、自動的に表示サイズ、位置、クロック、位相に対して画質を微調整します。VGA 入力の詳細な調整を行うため、製品サポートサイト (www.hp.com/support) で利用可能な自動調整ソフトウェアを実行します。追加の画質改善が必要な場合は、モニターの Clock(クロック)および Phase(位相)コントロールを使用して、画像を微調整します。このチャプターの「アナログビデオの最適化」を参照してください。

アナログビデオの最適化

一部のモニターには、モニターが標準アナログモニターとして機能することを可能にする高度な回路が含まれています。OSD メニューの 2 つのコントロールをアナログ画像性能を改善するために調整することができます：

Clock(クロック)-画面背景に表示される縦線や縞模様を最小限にするために値を増減させます。

Phase(位相)-画像の歪みまたはぶれを最小限にするために値を増減させます。

アナログモードにおいて、自動調整機能が満足なモニター画像を提供しない場合に限り、これらのコントロールを使用してください。最良の結果を得るために：

1. 調整を行う前に、モニターを 30 分間ウォームアップさせてください。
2. OSD メニューにアクセスし、その後、画像セットアップを選択します。
3. 位相設定はメインクロック設定に依存します。まずはメインクロック設定正確に行ってください。クロックおよび位相を調整した時、モニター画像が歪んでいる場合は、歪みが消えるまで、値を調整し続けてください。工場出荷時設定を復元するには、OSD メニューにアクセスし、工場出荷時リセットを選択して、その後、はいを選択します。

省電力機能

モニターが通常動作モードにあるとき、電源ランプは青色で、モニターは電源の通常ワット数を使用します。電力使用量については、「技術仕様」(付録 B)を参照してください。また、モニターは、コンピューターによって制御される省電力モードをサポートしています。モニターが省電力状態にある時、モニター画面は空白で、バックライトがオフになり、電源ランプがオレンジ色になります。モニターは、最小電力を使用します。モニターが「スリープモードから復帰する」際、モニターが通常動作モードに戻る前に短時間のウォームアップ期間が発生します。モニターが水平同期信号または垂直同期信号のいずれかを検出しない場合、省電力状態がアクティブ化されます。この機能を動作させるために、省電力機能をコンピューター上でアクティブ化する必要があります。省電力機能(電源管理機能と呼ばれることもあります)の設定方法については、ご利用のコンピューターのマニュアルをご参照ください。

☞ メモ：省電力機能は、モニターが省電力機能を搭載したコンピューターに接続されている場合にのみ機能します。

A. トラブルシューティング

一般的な問題の解決

以下の表は、発生しうる問題、各問題の考えられる原因、および推奨される解決方法を示します：

問題	考えられる原因	解決策
画面に何も表示されない、またはビデオが点滅しています。	電源コードが接続されていません。	電源コードが接続されていません。
	モニターがオフになっています。	フロントベゼルの電源ボタンを押します。 メモ：電源ボタンを押しても効果がない場合は、10秒間電源ボタンを長押しして、電源ボタンのロック機能を無効にしてください。
	ビデオケーブルが正しく接続されていません。	適切にビデオケーブルを接続します。詳細については、ケーブルの接続を参照してください。
	システムがスリープモードにあります。	キーボードの任意のキーを押す、または、マウスを動かして、スリープモードを終了します。
	ビデオカードの互換性がありません。	OSDメニューを開き、入力制御メニューを選択します。自動入力切替をオフに設定し、手動で入力を選択します。
画像が不鮮明、暗すぎる、またはぼやけて表示されません。	明るさが低すぎます。	必要に応じて、OSDメニューを開き、明るさを選択して、明るさのスケールを調整します。
ビデオケーブルが画面に表示されていることを確認します。	モニターのビデオケーブルが切断されています。	コンピュータとモニターの間を適切なビデオ信号ケーブルで接続します。ビデオケーブルを接続するときは、必ず、にコンピュータの電源がオフにしてください。
画面に入力信号範囲外と表示されます。	ビデオ解像度および/またはリフレッシュレートが、モニターがサポートしているものよりも高く設定されています。	設定をサポートされている設定に変更します。詳細については、ディスプレイ解像度のプリセットを参照してください。
モニターがオフになっていますが、スリープモードに移行したように見えません。	モニターの省電力制御が無効になっています。	OSDメニューを開き、Power Control (電源制御) > Auto-Sleep Mode (自動スリープモード) を選択し、自動スリープをオンに設定します。
OSDロックアウトが表示されます。	モニターの OSD ロックアウト機能が有効になっています。	フロントベゼルの Menu ボタンを 10 秒間長押しして、OSD ロックアウト機能を無効にします。
電源ボタンロックアウトと表示されます。	モニターの電源ボタンロックアウト機能が有効になっています。	電源ボタンを 10 秒間長押しして、電源ボタンロックアウト機能を無効にします。

HP.com からサポートを取得します

カスタマーサービスに連絡する前に、HPテクニカルサポートを参照してください：
<http://www.hp.com/support>

お住まいの国/地域を選択し、ご利用のモニター用のサポートページへのリンクをフォローしてください。

テクニカルサポートに電話するための準備

本セクションのトラブルシューティングのヒントを使用して問題を解決できない場合は、テクニカルサポートに連絡する必要がある場合があります。技術サポートの連絡先情報については、モニターに付属の印刷マニュアルを参照してください。

お電話の際には、次の情報を用意しておいてください：

- モニターのモデル番号（モニター背面のラベルに記載されています）
- モニターのシリアル番号（モニターの背面のラベルまたは情報メニューの OSD 表示に記載されています）
- 請求書上の購入日
- 問題が発生する状況
- 受信したエラーメッセージ
- ハードウェア構成
- ご利用のハードウェアとソフトウェアの名称およびバージョン

定格ラベルの場所

モニター上の定格ラベルは、製品番号とシリアル番号を提供します。ご利用のモニターのモデルについて HP に連絡する際には、これらの番号が必要となる場合があります。

定格ラベルはモニターの背面にあります。

B. 技術仕様

すべての仕様は、HP の部品製造元から提供されている代表的な仕様を表していません。実際の性能には、多少の誤差がある場合があります。

表面処理：ハードコートによるグレア 偏光板

入力端子：

VGA コネクタ

DVI-D コネクタ (モデルの選択)

18.5 インチ /47 cm モデル

仕様：	
ディスプレイタイプ：	TFT LCD アクティブマトリックス
表示可能画像サイズ	47 cm (18.5 インチ) 対角
チルト	-3.5° (+/-1.5)~+13.5° (+/-1.5)
最大重量 (開梱時)	2.36 kg (5.2 ポンド)
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	44.1cm x 34.5cm x 19.84cm 17.36 x13.58 x 7.81 インチ
最大グラフィックス解像度	1366 x 768 @ 60 Hz
最適なグラフィックス解像度	1366 x 768 @ 60 Hz
テキストモード	720 x 400
ドットピッチ	0.3 x 0.3 mm / 0.012 x 0.012 インチ
水平周波数 (アナログモード)	24 ~ 70 kHz
垂直周波数 (アナログモード)	50 ~ 75 Hz
動作温度	41° ~ 95°F (5° ~ 35°C)
非動作温度	-4° ~ 140°F (-20° ~ 60°C)
動作湿度	20% ~ 80%
非動作湿度	5% ~ 95%
電源	100 ~ 240V、50/60 Hz

19.5 インチ /49.4 cm モデル

仕様:	
ディスプレイタイプ:	TFT LCD アクティブマトリックス
表示可能画像サイズ	49.4 cm(19.5 インチ) 対角
チルト	-3.5° (+/-1.5)~+21.5° (+/-1.5)
最大重量(開梱時)	2.49 kg(5.49 ポンド) / 2.5 kg(5.51 ポンド)
寸法(幅 x 高さ x 奥行)	45.07cm x 40.3cm x 19.0cm 17.74 x15.87 x 0.75 インチ
最大グラフィックス解像度	1440 x 900 @ 60 Hz
最適なグラフィックス解像度	1440 x 900 @ 60 Hz
テキストモード	720 x 400
ドットピッチ	0.2907 x 0.2915 mm / 0.011 x 0.011 インチ
水平周波数(アナログモード)	24 ~ 70 kHz
垂直周波数(アナログモード)	50 ~ 75 Hz
動作温度	41° ~ 95°F (5° ~ 35°C)
非動作温度	-4° ~ 140°F (-20° ~ 60°C)
動作湿度	20% ~ 80%
非動作湿度	5% ~ 95%
電源	100 ~ 240V、50/60 Hz

20.7 インチ / 52.6 cm および 21.5 インチ / 54.6 cm モデル

仕様:	
ディスプレイタイプ:	TFT LCD アクティブマトリックス
表示可能画像サイズ	52.6 cm (20.7 インチ) 対角 54.6 cm (21.5 インチ) 対角
チルト	-3.5° (+/-1.5)~+13.5° (+/-1.5)
最大重量 (開梱時)	20.7 インチ : 2.99 kg (6.59 ポンド) 21.5 インチ : 3.59 kg (7.92 ポンド)
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	20.7 インチ / 52.6 cm: 48.94 cm x 37.25 cm x 22.34cm 19.26 x14.67 x 8.8 インチ 21.5 インチ / 54.6 cm: 50.76 cm x 38.25 cm x 22.34cm 19.98 x15.06 x 8.8 インチ
最大グラフィックス解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
最適なグラフィックス解像度	1920 x 1080 @ 60 Hz
テキストモード	720 x 400
ドットピッチ	20.7 インチ / 52.6 cm:0.2385 x 0.2385 mm / 0.01 x 0.01 インチ 21.5 インチ / 54.6 cm:0.24825 x 0.24825 mm / 0.01 x 0.01 インチ
水平周波数 (アナログモード)	24 ~ 80 kHz
垂直周波数 (アナログモード)	50 ~ 76 Hz
動作温度	41° ~ 95°F (5° ~ 35°C)
非動作温度	-4° ~ 140°F (-20° ~ 60°C)
動作湿度	20% ~ 80%
非動作湿度	5% ~ 95%
電源	100 ~ 240V、50/60 Hz

プリセットビデオモード

モニターは、自動的に多くのプリセットビデオ信号モードを認識し、画面上に適切にサイズ調整し、センタリングします。

18.5 インチ /47 cm モデル

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 800	49.70	59.81
7	1280 x 1024	63.98	60.02
8	1366 x 768	55.93	59.88

19.5 インチ /49.4 cm モデル

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 800	49.70	59.81
7	1280 x 1024	63.98	60.02
8	1440 x 900	55.93	59.88

20.7 インチ /52.6 cm モデル

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 800	49.70	59.81
7	1280 x 1024	63.98	60.02
8	1440 x 900	55.93	59.88
9	1600 x 900	60.00	60.00
10	1680 x 1050	65.30	59.95
11	1920 x 1080	67.50	60.00

21.5 インチ /54.6 cm モデル

項目	プリセット解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
1	640 x 480	31.47	59.94
2	720 x 400	31.47	70.09
3	800 x 600	37.88	60.32
4	1024 x 768	48.36	60.00
5	1280 x 720	45.00	60.00
6	1280 x 800	49.70	59.81
7	1280 x 1024	63.98	60.02
8	1440 x 900	55.93	59.88
9	1600 x 900	60.00	60.00
10	1680 x 1050	65.30	59.95
11	1920 x 1080	67.50	60.00

LCD モニターの品質とピクセルに関する方針

ご利用の LCD モニターは、トラブルフリー性能を保証するために、高い基準に従って製造され、高精度の技術を使用しています。それにもかかわらず、ディスプレイに小さな明るいまたは暗い点が現れるという外見上の欠陥が発生する場合があります。これは、いずれのメーカーから提供される LCD ディスプレイに共通するもので、ご利用の LCD モニター特有の問題ではありません。これらの欠陥は、一つ以上の欠陥ピクセルまたはサブピクセルによって引き起こされます。

ピクセルは、赤、緑、青のそれぞれ 1 つずつのサブピクセルで構成されています。全体に欠陥のあるピクセルは常にオン（暗い画面上の輝点）、または、常にオフです（明るい画面上の暗点）。前者は、2 つの中でもより見えやすくなります。欠陥のあるサブピクセル（ドット欠陥）は、ピクセル全体に欠陥があるピクセルよりは見えにくく、小さく、特定の背景上でのみ表示されます。

欠陥のあるピクセルを確認するには、モニターを約 50 cm（16 インチ）の距離から、サポートされる解像度とリフレッシュモードで、通常の動作条件下で、通常の動作モードで表示させる必要があります。当社は、業界が外見上の欠陥をより抑えたディスプレイ製造能力を改善し続けてくれることを長期的な視点で期待しています。施された改良に応じて、ガイドラインも調整します。ご利用の LCD モニターに関する詳細情報については、HP Web サイト：<http://www.hp.com/support> をご参照ください。